

こけなとしよります

美野島 秋の音楽会

10月5日 のびのび美野島

秋空のもと「美野島秋の音楽会」が開催され、地域の方を中心に1,000人を超える来場者でにぎわいました。快晴で汗ばむほどの陽気の中、初出場の城東高校チアリーダーが元気いっぱいの演技でオープニングを飾り、会場の空気を一気に盛り上げました。



城東高等学校 チアリーダー部
BLUE ANGELS



ママゴスペラズ

続いて、ママさんで結成されたゴスペルグループのステージでは、観客も一緒に歌い手拍子を打ちながら笑顔があふれました。

2年目となるジャズバンドや、各大会で入賞を重ねるよさこいチームも迫力のある演奏と踊りを披露。トリを務めた精華女子高校ブラスバンドの華やかな演奏には大きな拍手が送られました。



博多よさこい連



レグラン・ジャズ・トリビュート



精華女子高等学校 吹奏楽部

会場ではキッチンカーに行列ができるほどの人気ぶりで、モルックやストラックアウトの体験コーナーにも多くの方が参加。美野島コンシェルジュによる「健康スタンプラリー」も定員を超える盛況ぶりでした。

地域の人々が音楽と笑顔でつながる、まさに秋にふさわしい一日となりました。





音楽ステージの出演者からひとこと頂きました！

美野島 秋の音楽会

<レグラン・ジャズ・トリビュート>

これを機にジャズを楽しんで貰えると嬉しいです。

<博多よさこい連>

美野島でもよさこい祭りの活動ができてよかったです。
この活動が地域の活性化につながればうれしく思います。



<精華女子高等学校 吹奏楽部>

精華女子高等学校吹奏楽部は、楽器の演奏だけでなく、歌ったり、踊ったり、お芝居をしたり・・・いろんなことに挑戦します♪



<ママゴスペラーズ>

私たちママゴスペラーズは、それぞれ色々な想いで集まって活動しています。そんな熱い想いや、メンバー達の楽しい雰囲気もお届けできたらと思っています。



<城東高等学校>

私たちは、見ている人が楽しくなる演技をするため、チアリーディングを楽しむ心を大切に日々練習に取り組んでいます。初心者がほとんどのスタートですが、チアで出会った仲間との繋がりを大切に一丸となり、目標に向かって活動しています！



日曜日だよ！レッツウォーキング！！

9月21日 衛生組合連合会（えいれん）

コロナ禍を経て試行錯誤を重ねながら、さまざまな目的地やコースを設定してきた「レッツウォーキング！！」。今では定員25名が埋まるほどの、えいれんの名物企画となっています。

今回のウォーキングは、まだまだ残暑の厳しい中、地下鉄を利用しながら福岡市動植物園を目指しました。



歩いてつながる、えいれんの輪！



博多区役所の保健師さん、看護師さん、運動指導士さんによる手厚いサポートのもと、みんなで浄水通を元気いっぱい駆け登り、心地よい汗を流しました。

自然に触れ、仲間と歩く楽しさを共有できるこのイベントは、健康づくりと交流の場として大好評です。

次回は春の桜を見に行きましょう！皆さまのご参加を心よりお待ちしております！！

ニセ電話詐欺被害防止講座の開催 ～絶対だまされちゃイカンばい！！～

8月7日 防犯組合

博多署生活安全課警察官の方を講師にお迎えし開催。近年、ニセ電話詐欺被害が急増していることから、わたしたちが被害者とならないよう現状と対応策をより多くの人に知っていただくために、当日は講座を2回（午後2時、7時）実施、地域から約50名が参加しました。

講師から今年上半期に県内で発生した特殊詐欺件数は987件（被害額60億5千万円）、博多区内では75件（1億9千万円）、手口も警察官のほか、息子など親族を装ったり、SNS型投資・ロマンス詐欺など多岐にわたるとの説明、また被害防止に有効な国際電話からの着信拒否措置や国内・国際電話の見分け方、迷惑電話防止機器などのお話もありました。

詐欺被害に遭わないためには、こうした防犯講座に積極的に参加し、新たな詐欺や巧妙化する手口、対応策を学ぶことにより自衛策をアップデートしていくことが大切であると思いました。



子どもが交通事故に遭わないように

交通安全推進委員会、防犯組合、見守りボランティア

令和7年子ども部門の交通安全年間スローガンは、《青けど 自分の目で見て たしかめて》です。

統計によると、2020～24年の5年間に全国で発生した歩行中の交通事故負傷者数は、全年齢のうち7歳が3436人で最も多かったとのこと。この年齢は小学1・2年生に該当します。新入生は慣れない通学路の登下校、行動範囲が広がる、急な飛び出しなどが原因と言われています。

通学路には横断歩道がない、道幅が狭く交通量の多いところもあります。わたしたちは、登下校時、子どもが決して事故に遭わないよう、巻き込まれることのないよう、気を引き締めてしっかり見守ってまいります。



<町内対抗ママさんバレーボール大会 5月18日>

今年は1・3丁目 VS 2・4丁目で白熱のフルセットの末、1・3丁目が勝利し、区大会へと出場しました。



<グラウンドゴルフ大会 6月22日>

約50名の老若男女が8ホール2コースでチーム戦、個人戦で競い合いました。男女上位3名は、3月の博多区大会への出場が決定しました。



<子どもスポーツ塾 7月6日>

4,5,6年生を対象に体の動かし方、走り方、投げ方を教わりました。運動会のかけこの参考になったかな？



<スローピッチソフトボール大会 8月24日>

暑い暑い中、各町内、合同チーム含めて8チームで対戦。ファインプレー、ホームランもたくさん出て熱い試合が繰り広げられました。優勝は2丁目5区・6区合同チームでした。

4丁目ふれあいサロン「さつき会」

認知症サポート養成講座を開催

5月9日、「ユトリア博多」の介護職の方を講師として、認知症について講座を開き21人が参加しました。

厚生労働省の発表では認知症は2025年には高齢者数の増加に伴い、約5人に1人になると言われています。講座では、認知症の症状やタイプ、加齢によるもの忘れと認知症の違い、家族との関係、また、スクリーンに映し出された絵の内容を、絵を見ていない人に具体的に伝える「体験ワーク」など認知症の経過にあわせた適切な対応とアドバイスについて、わかりやすくていねいに教えていただきました。



介護保険制度と福祉用具の利用方法について学ぶ

いきいきセンター及びパナソニックエイジフリー（株）から講師をお迎えし、介護保険、福祉用具の利用に関する講座を開き、27名が参加しました。講座では介護保険を利用するための申請からサービス開始までの事務処理の流れ、また福祉用具では保険でレンタル可能な用具（手すり、歩行補助杖、歩行器など）を会場に展示していただき使い方、特徴などていねいに説明していただきました。

人は年齢を重ねていくに伴い、徐々に機能も衰えてきます。自身を振り返り生活機能で気になるところがあれば、いきいきセンターに気軽に相談し、適切なアドバイスを受けそれを暮らしの中で実践することで介護予防につなげることができると思います。





子供たちの元気な声が響く夏 ～名越祭 子供神輿～

7月29日・30日 大当番 1丁目1・2区

地域5基の子供神輿が住吉神社に集い、お汐井取り・御霊入れ・町内巡幸が行われました。子供神輿の始まりは、太平洋戦争直後の昭和24年（1949年）。荒廃した街の子供たちを元気づけようと、住吉神社に古くからある名越祭との協力で「樽神輿（たるみこし）」を奉納したのがルーツとされています（写真右：昭和24年当時の子供神輿の様子／住吉神社所蔵）。

これからも、元気な掛け声が町に響き続いてほしいですね。



美野島の夏を彩る伝統行事 精霊流し

8月15日 大当番 1丁目1・2区

百年橋近くの河川敷付近で精霊流しが執り行われました。夕暮れとともに、多くの方々が供物を手に訪れ、お線香を手向けながらご先祖様に祈りを捧げる姿が見られました。

当日は、美野島地区のみならず、近隣地域からも多くの方が足を運んでおられました。



「みのしま夏まつり」開催！

7月19日 美野島商店街連合組合

今年で35回目を重ね、お越しいただく方の多さを感じ感謝しかありません。商店街の各会員の努力もさることながら、それを手伝うボランティアの皆さんの頑張りがあってこそだと思います。自治協議会、住吉小PTA、百年橋リハビリテーション病院、麻生専門学校、精華女子高普通科、まち協のみなさん、誠にありがとうございました。



編集後記

「こげなとしよります」をご覧ください、ありがとうございます。まち協のInstagramにて情報発信中。フォロー、いいねをお願いします！ まちづくり協議会



@MINOSHIMA_TOWN

美野島自治協議会 構成団体

自治協議会団体

自治連合会	のびのび美野島
交通安全推進委員会	衛生組合連合会
防犯組合	体育振興会
防災委員会	男女共同参画協議会
青少年育成連合会	社会福祉協議会
	人権尊重推進協議会

協力団体

美野島公民館	民生児童委員・児童委員協議会
住吉小・中学校	住吉小・中学校PTA
まちづくり協議会	少年補導員
ことぶき会	保護司会
スポーツ推進委員	博多消防団住吉分団
	美野島連合商店街振興組合

発行者・お問い合わせ先は 美野島自治協議会

〒812-0017 福岡市博多区美野島2-6-11（美野島公民館内） TEL 092-474-0070 FAX 092-474-0074